

学校ができることの例

場面	対応例
児童・生徒への啓発	- 性の多様性に関する本を入れる - レインボーの旗やグッズ、ポスターを使う - 授業で性の多様性を学ぶ機会をつくる - LGBTQ+の当事者や専門家を招き話を聴く
声かけ	先生が男女や異性愛を前提としない声かけをする (例)「同性の人を好きになるのは変なことじゃないよ」 「男子は机を運んで!」→性別を限定しない工夫
男女分けの見直し	- 名簿、席順、髪型、色などでの男女分けを見直す - 通学帽や服装を性別によらず選べるようにする - 書類の性別欄[男・女]を見直す
安心して学べる環境づくり	- 誰でも職員用トイレを使えるように周知する - 保健室や空き教室等で着替えられるようにする - 健康診断や宿泊・入浴を伴う場面で配慮をする - 性に関する悩みを先生に相談できることを周知する

レインボーハート富山ホームページ掲載の「啓発グッズ」もご利用ください



職場でできることの例

場面	対応例
安心して働ける環境づくり	- 採用面接で性のあり方を理由に排除しない - 就業規則にSOGIE(ソジー:性的指向・性自認・性別表現)など性のあり方による差別やハラスメントの禁止/防止を明記する - 相談窓口でSOGIEに関する相談ができるようにする - 自認する性別で働けるようにする(通称名を使用できる、希望の服装、職種を選べるなど) - 更衣室にカーテンがあり、個室化できる - 同性パートナーがいる人も福利厚生制度を利用できる
商品・サービス	自社の商品やサービスが、性別によらず選びやすいか、異性愛者のみを対象としていないかなど性の多様性の視点で見直す



ご寄付 受け付け口座の紹介

お振込先 ゆうちょ銀行「レインボーハート富山」

①ゆうちょ銀行口座から

記号 13230 番号 3934431

②他の金融機関から

店名 三二八 普通 口座 0393443

皆さまのご支援
よろしくお願いします!

製作 レインボーハート富山
発行 2025年6月第二版

性の多様性ちやなにけ? What is sexual diversity?

彼氏いるの?

女らしくしなさい

男のくせに

こんな言葉を何気なく
使っていませんか?

結婚して一人前

もしかしたら、誰かを傷つけて
いるかもしれません……

どういうこと?



- 恋愛対象(性的指向:好きになる性)が異性ではない人がいます
- 恋愛や性愛の気持ちを強く持たない人や、結婚・出産を当たり前とされることがつらい人がいます
- 割り当てられた性(出生時の体の性)と性自認(こころの性)が異なる人、戸籍の性別で扱われることや性別らしさを求められることがつらい人がいます

性のあり方は一人ひとり違います
性の多様性について学びましょう!

性の要素について

私たちの性のあり方は、4つの性の要素の組み合わせで考える方法があります

割り当てられた性
(出生時の体の性)

こころの性
(性自認)

自分をつくる
4つの性の要素

好きになる性
(性的指向)

表現する性
(性別表現)

LGBTQ※(性的少数者)とは?



レズビアン	女性として女性を好きになる人
ゲイ	男性として男性を好きになる人
バイセクシュアル	女性・男性どちらも好きになる人
トランスジェンダー	割り当てられた性と性自認が異なる人
クエスチョニング	性のあり方を模索中の人、決めたくない人 など

性の多様性の象徴の一つ
6色の虹の旗(レインボーフラッグ)



※LGBTQ以外の性のあり方を含めてLGBTQ+などの言葉も使われます



素朴な疑問コーナー



Q LGBTQの人はいつ頃自覚する？

自覚する時期は人それぞれ
幼少期に自覚する人、大人になってから自覚する人、様々です

Q 性的指向や性自認は自分で変えられる？

変えられません
趣味・嗜好ではなく
人権として考えよう

Q LGBTQの人はどれくらいいる？

人口の3~10%程度
仮に5%とすれば、
20人に1人の割合

自分の身近に性のあり方で悩む人がいるかもと想像できるといいね



女なんだから「僕」じゃなく「私」を使いなさいと言われたこと

親にカミングアウトしたら親子の縁を切られた

「彼女は?」「彼氏は?」「結婚は?」(異性愛前提で)聞かれること

好きな人のことを誰にも話せなかったこと

家でテレビを見ているとき、家族がLGBTQの出演者へ差別的発言※をしたこと

地元当事者の声 どんなことがつらい?

他にもいろんな困りごとがあります

異性愛者として振る舞ったり、嘘をつかないといけない

病院の窓口で下の名前を呼ばれるのが苦痛だ

好きなアニメの話をしたら、「男なのにそんなのが好きなの?」と言われた

書類の「男・女」に丸を付けるのがつらい

戸籍の性別を理由に、就きたい職種に就けなかった

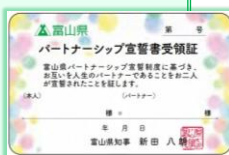
七五三で着たくない性別の服を着させられたこと

トイレへ行かなくて済むよう、水分を摂らないようにしている



性の多様性に関する富山県の主な取り組みを見てみよう

- ◆「富山県人権教育・啓発に関する基本計画」の人権の重要課題に新たに「性的指向、性自認」を追加(2020年3月)
- ◆「その性別欄、必要ですか?」リーフレットを作成(2021年)
- ◆「富山県パートナーシップ宣誓制度」開始(2023年3月)
- ◆高校生用ライフプランガイドに性の多様性を記載(2023年3月)



「私たちができること」を考えてみよう

私たちができることの例

- レインボーグッズを使う
- 性の多様性に関する本を読む
- 家族や知人との会話で性の多様性を肯定的に伝える
- 外見や名前、声で相手の性別や恋愛対象の性別を決めつけない
- 性別役割や「女性らしさ/男性らしさ」、「女性はあるべき/男性はあるべき」を押しつけない

性別に中立な言葉への言い換えの例

彼氏・彼女 → 好きな人・付き合ってる人
娘さん・息子さん → お子さん
くんづけ・ちゃんづけ → さんづけ

性のあり方を打ち明けられた(カミングアウトされた)ときの対応例

- ・相手の話を否定せず、耳を傾ける
- ・困りごとの相談には、可能な範囲で支援する
- ・アウティング(相手の個人情報無断で暴露すること)をしない

あなたもアライ※
になろう!



自治体ができることの例

場面	対応例
窓口	・外見や声などで相手の性別や性的指向を決めつけない ・名字や番号で呼び出す。本人確認の際に配慮する ・多様な性に配慮していることを示す
選挙投票時	・投票所入場券や投票用紙交付機の性別への配慮 ・本人確認の際に配慮する
避難所運営	・利用者にLGBTQ+の人も想定し、マニュアルに記載する(衣服や生理用品等は選びやすいように配布する。性別によらず使えるトイレや個室シャワー室を設けるなど)
パートナーシップ制度	・民間事業者へ制度を周知する ・同性カップルも福利厚生制度を利用できるようにする
その他	・性の多様性をホームページや広報誌で啓発する ・申請書等の性別欄を見直す(不要なものは削除する) ・性的少数者が利用できる居場所や相談窓口を設ける

ここが
Point!

2023年6月、国会で「性的指向及びジェンダーアイデンティティの多様性に関する国民の理解の増進に関する法律」が成立しました。今後、地方公共団体や事業主、学校の対応が求められます

※おとこおんな、ホモ、レズ、オカマなどは差別的な意味合いのある言葉です

※性的少数者や性の多様性を支援する人を「アライ」(ALLY)と呼びます